

# 運動部活動地域移行推進計画 -ソフトテニスの新時代へ-



公益財団法人 日本ソフトテニス連盟  
運動部活動地域移行推進委員会

# ソフトテニス新時代を創出するために

## 歴史的変換期

### 競技団体による

### 中学生クラブ大会の実現へ

- 学校から地域へ！
- 部活からクラブへ！
- 教育から事業へ！

## ソフトテニスの未来を切り開く



## 新価値の創出

### 団体間の垣根を越えた 連携による新たな共同体

- 多様性に応じたスポーツ
- 持続性に応じたスポーツ

運動部活動の地域移行

well-being社会の実現

※well-being:  
一人一人の幸福

競技人口

運営システム

140年の歴史的土壌と課題

少子化

資金

学校スポーツからの発展

日本発祥のスポーツ

会員登録制度に基づく運営

- ミッション・ビジョン・バリューは組織の方向性を定める大切なスローガン
- **ソフトテニス愛好者**が価値観を共有し、同じ目標に向かって走っていくためには  
ミッション・ビジョン・バリューといった運営理念・組織理念が大切



- Mission (ミッション) : 組織の根本的な価値観で、**不変的**なもの
- Vision (ビジョン) : 組織の目指す到達目標で、**中長期的**なもの
- Value (バリュー) : 愛好者の行動指針で、**日々の基準**となるもの

# (公財)日本ソフトテニス連盟 運動部活動地域移行推進計画 Mission・Vision・Value

前提：令和8年度から中学校の運動部活動が地域クラブ活動となる

大会：外部指導者が顧問となるチームと地域クラブチームが参加する

M

## Mission [Why]

- ・ 「地域の中学生たちは、学校を含めた地域で育てる」という意識の下、生徒の望ましい成長を保證できるよう、地域の持続可能で多様なソフトテニス環境を一体的に整備し、生徒たちの多様な体験機會を確保する

V

## Vision [What]

- ・ 地域との連携をより多く、強化していく（加盟団体/市町村公的機関/中体連/地域クラブ等）
- ・ 発想豊かな競技を実現していく
- ・ ①勝利志向を目的とした大会の開催 ②レクリエーション志向を目的とした大会の開催
- ・ 指導者の資源を効率的に活用していく（指導者の質と量の確保）

V

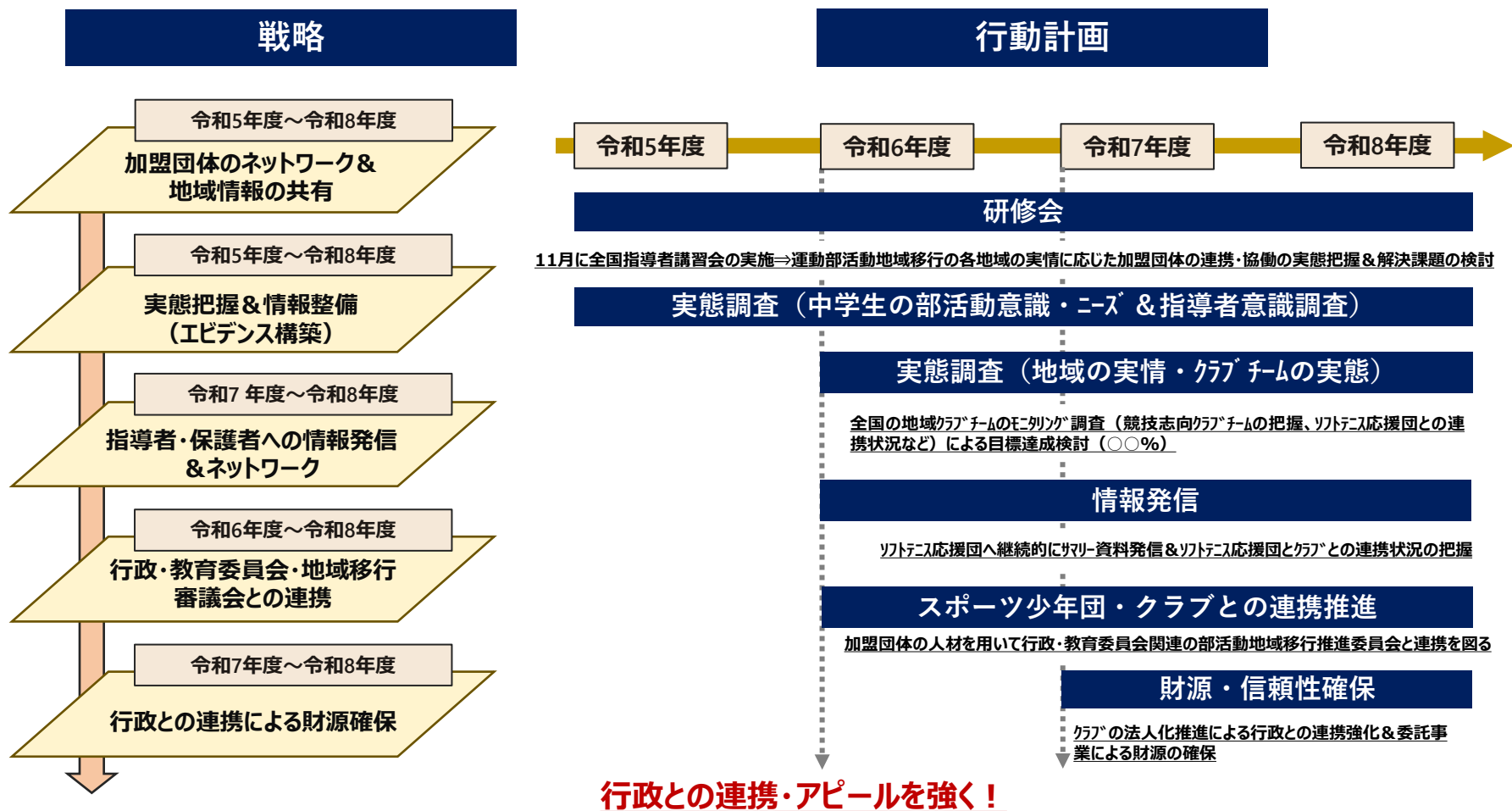
## Value [How]

- ・ 最高の笑顔
- ・ 感動の共有
- ・ 挑戦と革新
- ・ 公平性と利他性

# 各競技団体の役割について

	中央競技団体	都道府県競技団体	市区町村競技団体
役割	1. 加盟団体との連携 2. 行政, 関係諸機関との連携 3. 指針の作成	1. 中央競技団体との連携 2. 行政との連携 (各都道府県) 3. 市区町村競技団体との連携 4. 地域クラブチームネットワークの連携	1. 都道府県競技団体との連携 2. 行政との連携 (各市区町村) 3. 各地域クラブ指導者との連携 4. 多志向・多世代型共同体の運営
取組①	1. 推進委員会提言の作成 2. 評議委員会、理事会での周知徹底 3. 各委員会との連携・協働 (実現化) 4. 事業費の獲得 (公金・スポンサー獲得) 5. 行政 (スポーツ庁・JSPO) へのアピール 6. マスメディアへのアピール	1. 各市区町村の実態調査 2. 指導者・運営等の人材発掘と育成事業 3. 競技力向上に関する大会・イベントの開催 4. 普及に関する大会・イベントの開催 5. 連携事業費確保 (公金・スポンサー) 6. 行政との連携 (施設確保)	1. 各市区町村の実態調査 2. 指導者人材の発掘と育成事業 3. 普及に関する大会・イベントの開催 ※競技力向上施策は地域の特性に応じて実施 4. 事業費確保 (公金・会費・スポンサー) 5. 行政との連携 (施設確保)
	日本中体連専門部への働きかけ	都道府県中体連専門部への働きかけ	教員 (兼職兼業) ・地域指導者への働きかけ
取組②	1. 主催大会の方針の明確化 2. 主催大会へのクラブチーム参加資格検討 3. 主催大会への指導者参加資格検討	1. 各中学校の実態調査への協力 2. 市区町村競技団体との連携・協力 3. 会員数の確保・維持向上対策 4. 指導者資格取得に向けた事業の推進 5. 指導者ネットワーク構築への連携・協力	1. 指導者の資質向上を目的とした資格取得 2. 市区町村競技団体との連携・協力 3. 学校施設利用に関する連携・協力 4. 多様なニーズに応じた活動への連携・協力

# ① 日本ソフトテニス連盟 運動部活動地域移行推進計画（地域との連携）



- クラブ運営のモデル事業の委託可能性を検討
- 地域の健康づくり事業とクラブ運営のコラボ事業の検討
- 地域のスポーツ活性化のための試験的事業の検討

# 日本ソフトテニス連盟 運動部活動地域移行推進計画（地域との連携）

## Strategies / Action plans

ソフトテニス環境の構築に向けて  
単一種目・多世代・他志向型  
地域との連携



令和5年度

令和6年度

令和7年度

令和8年度

Strategy  
(戦略)

加盟団体(世代間)の連携・協働に向けた可能性の検討  
↓  
競技・レクリエーション志向への対応

- 加盟団体(世代間)の連携・協働に向けた可能性の検討
- 各都道府県内の競技志向を目的とした地域クラブチーム数の目標設置数は各市町村競技団体数
- 各都道府県(仮)ソフトテニス応援団(スポンサー・保護者・経験者等)の設立に向けた準備
- 各市町村中学校校長会との連携推進

- 各都道府県内の競技志向を目的とした地域クラブチーム数の目標設置数は市町村競技団体数×3
- 各都道府県(仮)ソフトテニス応援団(スポンサー・保護者・経験者等)の設立
- 各市町村中学校校長会との連携推進

- 加盟団体(世代間)の連携・協働に向けた可能性の検討(競技・レクリエーション志向への対応)
- 各都道府県地域クラブチーム数の目標設置数は中体連加盟校数の30%程度
- 各市区町村団体との連携推進
- 各市町村中学校校長会との連携推進

Action Plans  
(行動計画)

【研修会】  
11月に第1回目の全国指導者講習会の実施→運動部活動地域移行の情報交換 & 各地域の加盟団体の連携・協働に向けた可能性の検討

【研修会】  
11月に第2回目の全国指導者講習会の実施→運動部活動地域移行の各地域の実情に応じた加盟団体の連携・協働の実態把握 & 解決課題の検討

【モニタリング調査】  
各都道府県の地域クラブの現状と競技志向の地域クラブの実態把握・調査結果による目標設置数の検討

【情報発信】  
ソフトテニススポンサー・保護者・サポーターへ地域移行の概要と日連方針を整理したサマリ資料発信

【組織連携】  
指導者講習会の参加指導者を中心に行政・教育委員会関連の部活動地域移行推進委員会と連携を図る

【研修会】  
〇月に第3回目の全国指導者講習会の実施→運動部活動地域移行の各地域の実情に応じた加盟団体の連携・協働の実態把握 & 解決課題の検討

【モニタリング調査】  
全国の地域クラブチームのモニタリング調査(競技志向クラブチームの把握、ソフトテニス応援団との連携状況など)による目標達成検討(〇〇%)

【情報発信】  
ソフトテニス応援団へ継続的にサマリ資料発信 & ソフトテニス応援団とクラブとの連携状況の把握

【組織連携】  
指導者講習会の参加指導者を中心に行政・教育委員会関連の部活動地域移行推進委員会へ参加

【研修会】  
〇月に第4回目の全国指導者講習会の実施→運動部活動地域移行の各地域の実情に応じた加盟団体の連携・協働の実態把握 & 解決課題の検討

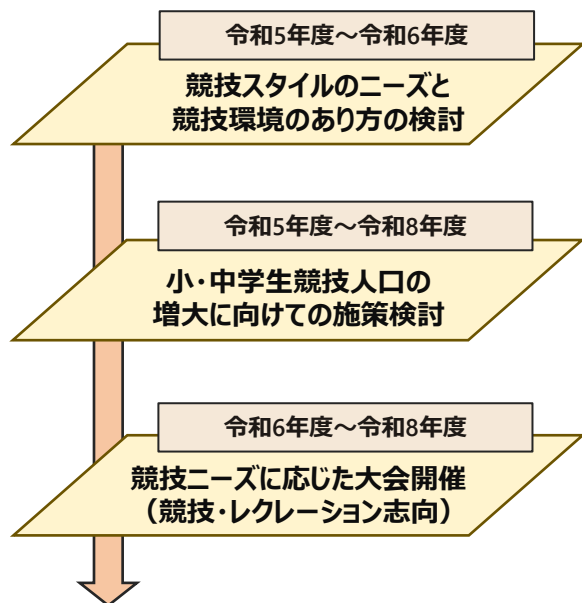
【モニタリング調査】  
全国の地域クラブチームのモニタリング調査(競技志向クラブチームの把握、ソフトテニス応援団との連携状況など)による目標達成検討(〇〇%)

【財源・信頼性確保】  
クラブの法人化推進による行政との連携強化 & 委託事業による財源の確保

【組織連携】  
指導者講習会の参加指導者を中心に行政・教育委員会関連の部活動地域移行推進委員会へ参加

# 日本ソフトテニス連盟 運動部活動地域移行推進計画（発想豊かな競技）

## 戦略

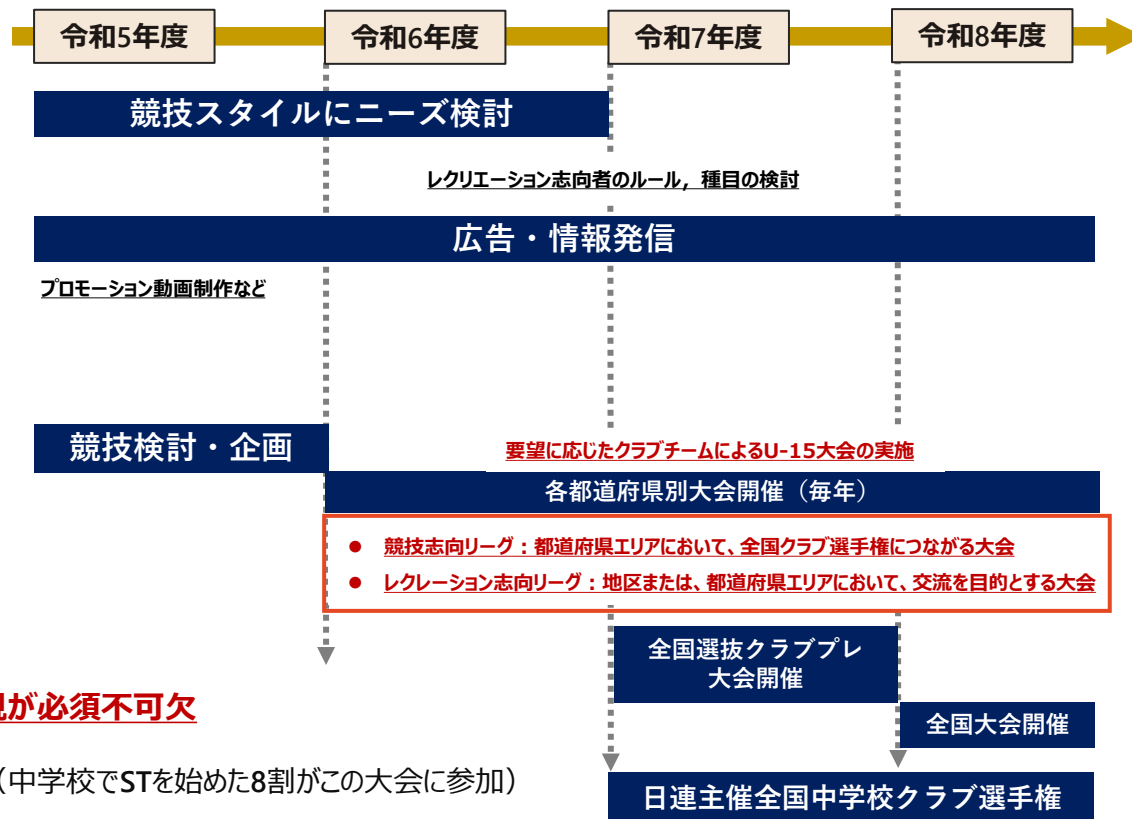


豊かな発想の競技の実現には、

### ①地区大会の活用 ②全国につながる大会の実現が必須不可欠

- 地区大会だけで、中学生選手の＜96.2%＞が参加（中学校でSTを始めた8割がこの大会に参加）  
＝大会参加人数が最も多く、レクリエーション志向と競技志向が混ざっているため、交流大会がST普及に貢献
- 地区大会から都道府県大会につながる選手は約2割（21.5%）で競技志向が強いと予想される  
＝ただ、現時点では地域クラブが多くないことを考慮し、競技志向大会&レクリエーション志向大会は都道府県クラブ大会からスタートする
- 都道府県クラブ大会（競技志向）での選抜チームは、（日連主催）全国中学校クラブ選手権に参加する（上位大会がないとクラブ普及は活性化しない）

## 行動計画





# 日本ソフトテニス連盟 運動部活動地域移行推進計画（発想豊かな競技）

## Strategies / Action plans

発想豊かな競技

### Strategy (戦略)

- 令和5年度
- 勝利志向中学生の部活動以外で活動できる地域環境の整備に向けた議論
  - レクリエーション志向の競技人口を確保するための大会の検討
  - 小・中学生競技人口の増大に向けた施策の検討

- 令和6年度
- 勝利志向を目的とする大会開催の検討（都道府県エリア）
  - レクリエーション志向を目的とする大会開催の検討（都道府県エリア）
  - 勝利志向とレクリエーション志向のニーズに応じた地域クラブの立ち上げ推進及び練習環境整備

- 令和7年度
- 勝利志向のリーグ大会開催  
＝都道府県エリアのクラブ参加
  - レクリエーション志向のリーグ大会開催  
＝都道府県エリアのクラブ参加
  - 競技志向の上位大会として全国中学校クラブ選手権のプレ運営
  - 勝利志向とレクリエーション志向の ニーズに応じた地域クラブの立ち上げ推進及び練習環境整備

- 令和8年度
- 勝利志向のリーグ大会の定着
  - レクリエーション志向のリーグ大会の定着  
＝都道府県エリア&地区エリア
  - 全国中学校クラブ選手権の正式運営及び活性化の検討
  - ニーズに応じた地域クラブ間の交流大会の活性化及び推進

### Action Plans (行動計画)

- 各都道府県競技団体にて 競技志向クラブU-15大会の企画提案（R6年度開催）
- 各都道府県競技団体にて レクリエーション志向クラブU-15大会の企画提案（R6年度開催）
- プロモーション動画制作
- 競技・レク志向大会向けのルール・運営方法の検討

- 競技志向のクラブU-15大会の実施準備（各都道府県競技団体）
- レクリエーション志向のクラブU-15大会の実施準備（各都道府県競技団体&各地区団体）
- 競技志向の上位大会として全国中学校クラブ選手権の検討（R7年度プレ大会開催）

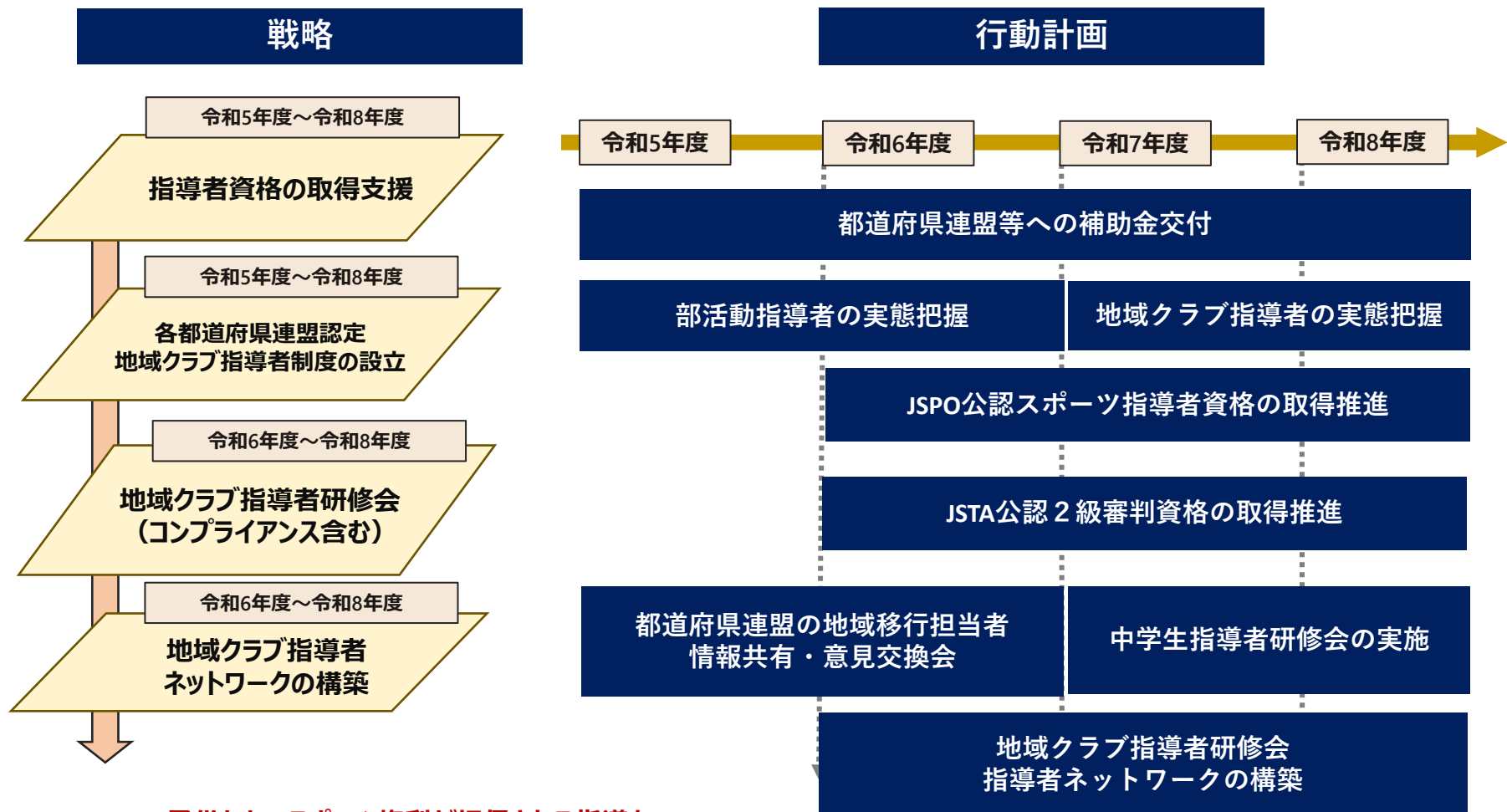
- 勝利志向大会&レクリエーション大会の安定的運営のために中央団体と各都道府県競技団体、各地区団体と情報連携
- 競技志向の上位大会として全国中学校クラブ選手権の検討（R8年度正式大会開催）
- 全国クラブ指導者間の連携の推進（交流大会の活性化）

- 勝利志向大会&レクリエーション大会の安定的運営のために中央団体と各都道府県競技団体、各地区団体と情報連携



競技志向の上位大会として全国中学校クラブ選手権  
**第1回目大会の開催**

# 日本ソフトテニス連盟 運動部活動地域移行推進計画（指導者の確保）



**子供たちのスポーツ権利が担保される指導を！**

**子供たちが生涯にわたりソフトテニスを続けたい指導を！**

**多様なスポーツ志向やニーズに対応できる指導者の連携を！**

# 日本ソフトテニス連盟 運動部活動地域移行推進計画（指導者資源の確保方策）

## Strategies / Action plans

令和5年度

令和6年度

令和7年度

令和8年度

### Strategy (戦略)

- JSPO公認指導者資格取得者の推進
- JSTA公認審判資格取得の促進
- PF地域移行担当者による情報共有，意見交換会の実施

- JSPO公認指導者資格取得者の推進
- JSTA公認審判資格取得の促進
- PF地域移行担当者による情報共有，意見交換会の実施
- 地域クラブ指導者ネットワークの構築

- JSPO公認指導者資格取得者の推進
- JSTA公認審判資格取得の促進
- 中学生指導者研修会の実施
- 地域クラブ指導者ネットワークの構築

- JSPO公認指導者資格取得者の推進
- JSTA公認審判資格取得者の促進
- 中学生指導者研修会の実施
- 地域クラブ指導者ネットワークの構築

### Action Plans (行動計画)

- JSPO公認指導者資格取得者増進に向けた準備
- JSTA公認審判資格の取得者増進に向けた準備

- コーチ1新規取得50名以上
- スタートコーチ新規取得50名以上
- 大会ベンチ入り指導者の2級以上の審判資格取得率50%以上
- 都道府県単位での指導者ネットワークの構築

- コーチ1新規取得50名以上
- スタートコーチ新規取得100名以上
- 大会ベンチ入り指導者の2級以上の審判資格取得率70%以上
- 都道府県単位での指導者ネットワークの構築

- コーチ1新規取得50名以上
- スタートコーチ新規取得100名以上
- 大会ベンチ入り指導者の2級以上の審判資格取得率100%
- 都道府県単位での指導者ネットワークの構築

の指導者資源確保方策